



～ 志をもち 郷土を誇りに思い 郷土の誇りとなる ～
「自己有用感(人、社会の役に立つ)」「自己肯定感(やればできる)」の高揚

五島市中学校創造アイデアロボットコンテスト(10/19)

快拳!!

優勝(基礎部門) 朱雀
準優勝(制御部門) 玄武

基礎部門(13チーム)、制御部門(3チーム)、応用部門、映像部門で開催された本大会。本校からは、基礎部門に「朱雀チーム」と「Overlimitチーム」が、そして制御部門に「玄武チーム」が出場しました。ルールは毎年変わりますが、本年度の基礎部門のルールは自陣地にあるボールをロボットで運び、枠の中に収めた数での競い合いです。モーターの数や大きさ、電池の数など多くの制限があります。その中でいかに多くのボールを効率よく運ぶか、そしてうまく収めるか、毎日試行錯誤しながらロボットを製作、改良を繰り返すこと約2か月半。自信と不安が同居する中、大会に参加しました。結果は表題の通り、素晴らしい成績を収めました。



三井楽中学校の参加は10年以上前に遡ります。その中で、このような成果を上げたことは大きな喜びであるとともに、本人たちの自信につながったと思います。三井楽中学校の誇りであるとともに、今後も伝統として引き継いでいかれることを願います。

県大会が11月10日(日)に桜が原中学校(大村市)で開催され、朱雀、玄武チームが出場します。五島市のロボコンは全国的にも有名で、過去全国優勝を何度も果たしています。県大会→九州大会→全国大会と進んでいくことを期待しています。応援をよろしくお願いします。



水産教室(10/24)

1, 2年生合同で家庭科の時間に水産教室を開催しました。水産資源に恵まれている三井楽です。ご家庭でも魚料理が出ることも多いと思います。ただ、自分で魚を調理する(できる)子どもたちが少ないと感じます。今回6名の方に講師として来ていただき、見本を見せていただいたり、助言をいただいたりしてアジの三枚おろしに挑戦していました。捌いた後に骨



に多くの身が残っている生徒もいましたが、全員が笑顔で取り組んでいました。捌いた魚は、身はホイルに包んで蒸し、骨は素揚げにさせていただきました。皆自分で捌いたものを食べ、大変おいしそうにしていました。

お店に行けば、調理済みの惣菜として売られていることも多いですが、自分で作り、一手間をかけたことでおいしさも増してきます。魚をさばけると五島人としての誇りを持つことができます。ご自宅でも、同じモノでいいので、ぜひ子どもたちに作らせてみてください。



校長のひとり言

皆様にも苦手なものは何かあると思います。私が苦手なもの、それは「ヘビ」です。きっかけは小さいときに飛びかかれたことがトラウマになっています。祖父母宅に行ったとき、家の近くにひも状のモノがあったのですが、それが「ヘビ」でした。分からずに触ろうとしたとき、口を開いて顔付近に飛びかかってきた場面が未だに頭に残っています。噛まれることはなかったのですが、あの目と大きく開いた口、思い出すだけで汗が出てきそうです。

先日、技術室横にひらくち(マムシ)が出ました。三角形の頭、無表情の顔、まだら模様の胴体、脚がないが故のあの独特の動き…。私は足がすくみ、怖がってばかりで冷や汗だらけ。しかし近くにいたある生徒は”わぁ、かわいい”と…。私には分かりません(。;。)